

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。

はいさい

《沖縄協同病院医師研修理念》

- 基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

大規模地震時災害訓練



傷病者到着 (病院玄関前)

沖縄協同病院の災害対応体制は「事業継続計画 (BCP)」「災害対応マニュアル」を柱として、計画・整備しています。

いままで当院は、台風や停電などの小規模な障害はありましたが、大規模地震が発生し多数傷病者が来院するようなことは経験したことがありません。

そこで、昨年に引き続き11月11日土曜日に当院では2度目となる大規模地震時災害訓練を行いました。沖縄で起こりうる最も大きな地震「沖縄本島南東沖地震3連動」が発災し、当院は震度7、停電、携帯電話も不通、幸い津波は来ないとの想定としました。

訓練内容は、災害時初動対応訓練、災害対策本部設置・運営訓練、多数傷病者受入訓練、安否確認ツール入力訓練を行いました。昨年は外来での多数傷病者受け入れと本部の立ち上げなどで精一杯でしたが、今年は2度目ということもあり、本部の運営は比較的スムーズで、病院避難を想定した所まで訓練を行うことができました。

今年も前回と同じく多数傷病者の模擬傷病者役として那覇看護学生40名に協力いただき、かりまた内科の看護師比嘉さんにはムラージュ (傷を特殊メイクで表現すること) を施していただきました。あらためて感謝申し上げます。

実際に訓練を行うことで沢山の課題が見つかり、災害対応マニュアル、BCPの改善を図りより良いものをつくることができます。同規模の訓練は年に1回行う予定です。今回は参加者の顔ぶれが前回とほぼ同じであったため、来年度はより多くの職員の参加を呼びかけたいと考えています。

今回の訓練を機に当院の災害対策に興味をもっていただけましたら幸いです。

内科・救急科部長 (DMAT隊員医師) 伊良波 禎



災害対策本部①



災害対策本部②



現場タイムライン



《ご意見》

マスクをしていない患者を職員が見ても注意していない。医療安全上の配慮をきちんとして欲しい。

《ご回答》

今回のご指摘ご意見ありがとうございます。

当日は、皮膚科外来待合は他科受診患者さんも混ざっていた状況とのことでした。一部のマスク着用していない患者さんには一声お声かけしたとの報告も受けています。

また、院内ポスターで、「マスク着用ご協力お願い」を掲示しております。しかし、受診患者さんによっては、なかなか協力を得られないこともあるため当院も困っております。

今後とも外来スタッフ一同、感染に気をつけながら安心・安全な医療を提供していくよう努力していきます。

2階外来 師長 新垣 亜希

年末年始外来休診のお知らせ

12月29日(金)午後～1月3日(水)まで外来は休診となります。1月4日(木)から通常通りの外来診療となります。なお、救急は終日、受付けております。

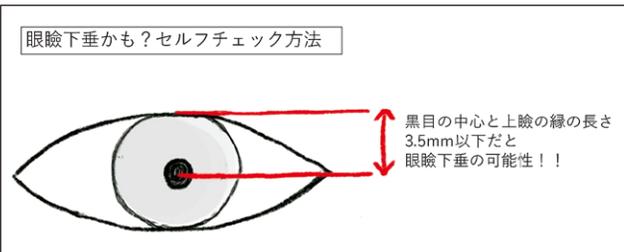
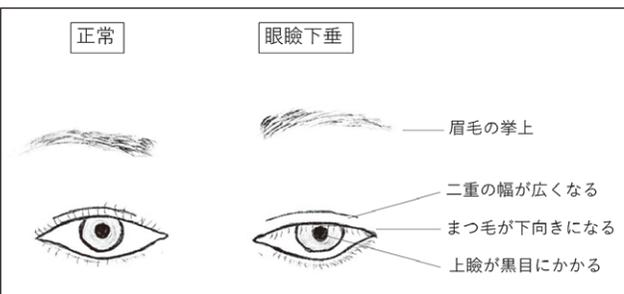
病院の活動状況 <2023年10月度>

- ・外来一日平均患者数：312人 (前年同月比 +10人)
- ・入院一日平均患者数：253人 (前年同月比 +4人)
- ・組合員利用分量(率)：56.4% (前年同月比 -5%)

目のたるみ、年のせいと思いませんか？ その症状、眼瞼下垂かも??!

10月診療

2023 形成外科より



人から眠たそうとか言われたことはないでしょうか？目の見えにくさや見た目は年齢のせいと諦めている方も多くいらっしゃると思いますが、その症状は眼瞼下垂の可能性があり、手術で改善できるかもしれません。気になる方はお気軽に形成外科外来にご相談ください。

形成外科 勝連 今日子

眼瞼下垂は上まぶたをテープなどで上に上げることで頭痛や肩こり、疲労の症状が改善する可能性がありますが、基本的には手術でしか治せません。

自分が眼瞼下垂かもしれないと思った方は、セルフチェックがありますので、鏡の前でチェックしてみてください。正面を向いたときに上まぶたと黒目の中心の距離を測ります。その距離が3.5mm以下の場合には眼瞼下垂の可能性がります。みなさんいかがでしょうか？

下向きになるなどの見た目の変化の他、頭痛、肩こり、疲労などの目以外の症状もあります。誰も年齢を重ねると多少は両側の瞼が垂れ下がってくることはありますが、ハードタイプのコンタクトレンズを長年使用している方や、目をよくこする癖がある人は眼瞼下垂が生じやすいといわれています。



眼瞼下垂という言葉をご存じでしょうか？上まぶたが垂れ下がり、黒目を隠すことで視界が狭くなる病態です。そのほかの症状に眉毛が上がっている、瞼が窪む、二重の幅が広がる、まつ毛が

医療コラム① 食物アレルギーが増えているって本当?

(全4回)



小児科
酒井 一徳

アレルギーは国民病とも表現される現代では、花粉症(季節性アレルギー鼻炎)のみならず、特に小児では「食物アレルギー」も増加傾向にあります。

日本学校保健会の調査によると、食物アレルギーを有している児童生徒は、令和4年度は52万6705人(アンケートに回答した学校の児童生徒中6.3%)でしたが、平成16年度は32万9423人(同2.6%)、平成25年度は40万7546人(同4.5%)であり、調査の度に食物アレルギーを有する児童の数が増加しています。

このように食物アレルギー児が増えた理由の一つとされるのが、「衛生仮説」です。

この説は、「社会の環境衛生が良くなる事で、感染症に罹る事が減り乳児期の免疫バランスが崩れ、体内の免疫がアレルギー状態に傾きやすくなった」という考え方です。

例えば、令和の時代には昭和の頃のように近所を泥んこになりながら裸足で駆け回る子どもの姿を目にする事はめっきりと減り、清潔な環境で過ごす子どもが多くなりました。

これはアレルギー疾患が発展途上国では少なく、先進国に多いという現状とも矛盾しません。

一方で、この衛生的な環境が乳児期に重症の感染症で苦しむ子どもを減らしているという良い側面もあります。

今後この環境が劇的に変化しないと考えると、食物アレルギーという疾患は自分に関係のない話では決してなく、「自分の子どもや孫が食物アレルギーになる」かもしれないという姿勢で臨む必要があるかと思えます。

※「しんぶん赤旗」より転載

臓器提供について考えてみましょう

沖縄県では那覇市立病院を拠点病院として臓器提供体制の構築に尽力しています。沖縄協同病院は2023年度から臓器提供連携施設として参画することが決まりました。10月に開催した講演会には77名の職員が参加し、臓器移植について知識を深め知見を広げることができました。

そのなかで、脳死・心停止による臓器提供について考えたことがない人が多くいることを知りました。現在、年間で臓器提供を受けられる人はわずかで、「2%の奇跡」と言われています。

この文書をお読みの皆さん、これを機会にご自身の臓器提供について、ご家族と一緒に考えてみませんか? 本人の意思表示は大切ですが、最後の判断を決めるのはご家族になります。だからこそご家族皆さんで考えを共有することが大切です。

私たち医療従事者は、臓器提供の意思表示をしている方の最後の希望を叶えるために、連携システムを考えていきます。これからも那覇市立病院のお力を借りながら講演会や研修会を開催していきます。

事務管理部 次長 入月 美保子



院内接遇研修会(10月28日開催)

元JTA職員である大嶺本子氏に講師として指導していただき「医療に関わる人材として大事にしてきた事」「接遇ポイント」「勇気づけ」の3つの題目順にて進行しグループに分かれ、学習、情報共有・意見交換、ロールプレイを行いました。特に「勇気づけ」で学んだ、言葉を言い換えるリフレーミング(うささい→にぎやか、元気がある)を活用し、受け手の立場に立ち相手方が少しでも良い感情を持ってもらえることを意識した対応ができるよう、今回学んだことを業務に活かしていきたいと思えます。

患者さんが来院中、少しでも緊張や不安を緩和させ居心地の良い空間であると感じてもらい安心した治療が受けられる病院づくりに努めてまいります。

地域連携課 前方連携 里井 歩

部署紹介

⑩ 用度課

用度課は病院職員2名、委託職員3名の計5名で構成されています。業務は手術や検査等に使用する高額な医療材料から、コピー用紙等の事務用品、洗剤等の日用品まで様々な物品の購入と各部署への払出を行っています。随時、価格の交渉や在庫の調整など、コスト管理も大切な業務です。その他、現場で欠品が発生して困らないよう「SPD」と呼ばれる物流管理で診療に使われる医療材料の払出、在庫管理を行っています。

患者さんと直接関わる事のない部署ですが縁の下での力持ちとしてよりよい医療の提供に貢献できればと思います。

用度課 課長 大城 拓也

委員会活動報告19:心臓リハビリテーション委員会

心臓リハビリテーション委員会では、入院リハビリ、外来リハビリを主に運営しています。

リハビリといっても、特に心臓リハビリは運動リハビリだけでなく、看護師による日常生活の管理指導、管理栄養士による栄養指導や薬剤師による薬剤指導なども含めて「リハビリテーション」として行っています。

3階リハビリ室で毎週木曜日、金曜日に外来心臓リハビリテーションを実施しています。見学や体験も行っていますので、気軽に心臓リハビリテーション担当までお問い合わせ下さい。



リハビリ室 石垣 元気



温暖化による様々な影響、感染症の蔓延、巨大地震等、地球規模の問題が山積しているのに人間は境界線規模の争いに明け暮れ問題を増やしている。

ハルサー
金城 稲子

さて、現在戦争真っただ中のパレスチナだが、争いは今に始まったことではない。子どもたちは小さい頃からずっと紛争の中で生きてきた。子どもにも「大人になったら何になりたいか」と聞くと「子どもになりたい」と返ってきたという。子どもにこの言葉を言わせる中東問題がどんなに深刻かがわかる。そしてガザの人々にとって人道支援の食料は「これを食べて頑張る」との意味で、地獄の日々を引き延ばしているに過ぎないという声もある。

雨が少ないおかげで細菌病の発生が少なく味も濃くなっている。今年7月から9月の猛暑(本土)でトマトの価格が1個300円超という歴史的な高値が続いた。連日の猛暑で花が咲かない、咲いても着果不良になり、着果しても果実が肥大しない、肥大しても裂果や日焼けになり最終的には栽培終了が早まるという最悪の結果になった。沖縄のトマト栽培はほとんど10月からのなのでその影響はないが、一つだけ高温の影響を受けたものがある。買ったばかりの受粉用のマルハナバチが全滅したのだ。11月中旬にしてはとも暑い日、トマトの日焼けの心配はしたが、毎日せっせと働いているハチのことは頭になかった。翌日巣箱を見るとあまりに暑かったのか巣穴に頭を突っ込んで息絶えていた。胸が締め付けられる思いだった。今後は今までの思い込みを一掃しなければ...



トマト出荷開始

9月20日に苗を定植してから約50日。11月10日に初出荷にこぎつけた。今年も定植後1カ月以内でウイルス病の被害にあい300株を引き抜いた。そのため例年より量は少ないが高値が続いた。連日の猛暑で花が咲かない、咲いても着果不良になり、着果しても果実が肥大しない、肥大しても裂果や日焼けになり最終的には栽培終了が早まるという最悪の結果になった。沖縄のトマト栽培はほとんど10月からのなのでその影響はないが、一つだけ高温の影響を受けたものがある。買ったばかりの受粉用のマルハナバチが全滅したのだ。11月中旬にしてはとも暑い日、トマトの日焼けの心配はしたが、毎日せっせと働いているハチのことは頭になかった。翌日巣箱を見るとあまりに暑かったのか巣穴に頭を突っ込んで息絶えていた。胸が締め付けられる思いだった。今後は今までの思い込みを一掃しなければ...